

月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

えくてびあん

3

〈EKUTEBIAN VOL.8 MARCH 1991-EKUTEBIAN〉



まい あーと ■レリーフ「おがあさん」by 吉岡ひろ

TACHINOKI 公演

シアター「2+1」の場合

ほとんどの立川人は、その名さえ知らないであろう。柴崎町に劇団「2+1」がある、いや、あった。1979年から実に十二年間もの間、公演を続けてきたこの小劇団だが、ついにTACHINOKIの活動はこれからも続けるという。今度こそ、彼らを温かく迎えたい。

新作でラストを飾る、役者のコロロイキ



この小座元最後の芝居、熱気がぶつかる



水と緑の町府中。ここに今夏、
 浮見川で発見された古蘭の蓮を三
 十年の眠りから、見事に目撃した。
 此は大賀三郎博士が伝えたものな
 らう。たのが今から四十一年前。
 早稲な桃紅色の花が咲いたのは、
 昭和二十七年七月十九日。その盛
 麗な美しさは、人々の心を魅し自
 らいさる。

二二日は、そんなまちである。

立川 発

カルチャートレイン

平日ほどの「小さな旅」へ
 出てみませんか。そこには
 悪いがけなく自然が息
 づいていたり、懐かしい
 「この人」に会えたり。

府中の大賀一
 郎さん

大賀蓮(別名・2000年蓮)は昭和38年に府中
 市の中央公園の池に移植され、昭和48年には
 二重蓮センター移乗池に分植された。



ハスの実の1粒が大賀博士により昭和26年5月
 に奇跡的に発芽し、翌年7月19日には、2000年
 の眠りよりさめた見事な花を咲かせた。



2月号に使用した古川英治の写真是
 古川英治記念館より借りたものです。



立川駅から南東駅前まで約1.5km。南駅前より出土の
 蓮・市民健康センターまで約1.5km。約1.5km。
 0433-64-4111(フリーダイヤル)。